

2016 年度 センター試験 日本史 B (本試験) ワンポイント解説

第1問	問1	ア=「7世紀後半」とあるので、宋(10世紀建国)は解答に該当しない。 イ=『御堂関白記』から藤原道長。
	問2	X=『日本書紀』は元正天皇の治世(720年)に完成。内容は聖武天皇までではなく、神代から持統天皇までである。 Y=『古事記伝』は本居宣長の作品。津田左右吉は『古事記』『日本書紀』に科学的分析を加えた。
	問3	①=五山版は律宗ではなく、禅宗の僧侶が刊行した。 ③=洒落本が取締りを受けたのは享保の改革ではなく、寛政の改革。 ④=GHQは占領政策の批判を禁止した(プレスコードなど)。
	問4	ウ=『土佐日記』は最初のかな日記。 エ=『愚管抄』は鎌倉幕府ではなく、慈円が著した歴史書。
	問5	①=湿田から乾田へ移行した。 ②=大唐米は奈良時代ではなく、鎌倉時代に輸入された。 ④=米の買い占めにより米価は高騰した。
	問6	X=学制公布直後、男子の就学率が約40%に対し、女子は20%を下回っている。
第2問	問1	ア=縄文時代なので埴輪ではなく、土偶。 イ=法隆寺百済観音像は飛鳥時代の木像である。
	問3	①=桓武天皇ではなく、嵯峨天皇。 ③=醍醐天皇の治世に摂政関白は一度も置かれていない。 ④=藤原頼長ではなく、藤原信頼。
	問4	b=史料の7行目に「代価は綿500斤、糸30斤」とあり、銭貨ではない。 c=高句麗と百済は奈良時代にはすでに滅んでいる。
	問6	Ⅱ=白村江の戦いは663年 ⇒ Ⅲ=菅原道真の左遷は901年(醍醐天皇) ⇒ I=刀伊の入寇は1019年
	問1	ア=足軽は隷属農民ではない。 イ=『金槐和歌集』は源実朝が編纂した。
第3問	問3	② 金沢文庫は北条義時ではなく、北条実時。 ②=度会家行は反本地垂迹説による伊勢神道を完成させた。 ③=日蓮は念仏ではなく、題目(南無妙法蓮華經)。
	問4	b=史料1の1行目に「国内に城郭を構えさせまじく候」とあり、築城は禁止している。 d=史料2の5行目に「諸役は一切これあるべからざる事」とあり、課税は禁じられている。
	問5	Ⅲ=鉄砲伝来は1543年 ⇒ Ⅱ=スペインの平戸来航は1584年 ⇒ I=リーフデ号の漂着は1600年
	問6	③=大湊は城下町ではなく、港町。
	問1	①=参勤交代は京都ではなく、江戸。 ②=大名を監察するのは目付ではなく、大目付(目付は旗本・御家人の監察)。 ③=老中の職は外様大名ではなく、原則譜代大名が就任する。
第4問	問2	X=紅花の産地は出羽。 Y=西陣織は京都。
	問3	X=徳川吉宗は漢訳洋書輸入制限を強化ではなく、緩和した。
	問4	ア=『慎機論』は渡辺崋山の著書。 イ=『東海道中膝栗毛』は十返舎一九の著書。
	問6	①=シドッチが捕らえられたのは18世紀(新井白石の頃)である。シドッチは蝦夷地ではなく、屋久島に潜入した。

第5問	問1 問2 問4	<p>イ＝地方自治法は戦後である。(1947年)</p> <p>①＝五箇条の誓文は施政方針であり、四民平等を定めたものではない。</p> <p>②＝五榜の掲示により、キリスト教は禁じられた。</p> <p>④＝徴兵令は1873年で、戊辰戦争の最中ではない。</p> <p>I＝内閣制度(1885年) ⇒ II＝枢密院の設置(1888年) ⇒ III＝大日本帝国憲法の発布(1889年)</p>
第6問	問1 問2 問3 問4 問5 問6 問7 問8	<p>①＝アメリカもロシアも国際連盟の常任理事国ではない。</p> <p>②＝加藤友三郎内閣ではなく、高橋是清内閣(全権加藤友三郎は当時の海相)。</p> <p>③＝中国の主権尊重などを取り決めたのは四か国条約ではなく、九か国条約。</p> <p>X＝甲の図版の中に「川端康成」の名が見える(川端康成はプロレタリア文学ではない)。</p> <p>Y＝乙のポスターの中に「築地小劇場」の名が見える。</p> <p>III＝金解禁は1930年(浜口雄幸内閣) ⇒ I＝五・一五事件は1932年(犬養毅内閣) ⇒ II＝塘沽停戦協定は1933年(斎藤実内閣)</p> <p>②＝朝鮮総督府は日本内地への米穀移出を積極的に行った。</p> <p>Y＝美空ひばりは戦後に活躍した歌手。</p> <p>a＝日中戦争の目的は「大東亜共栄圏の建設」ではなく、「東亜新秩序の建設」。</p> <p>d＝アメリカが石油の対日輸出を禁じたのは南部仏印進駐を実施した1941年のこと。</p> <p>a＝農地改革の目的は安定した自作農経営を大量に創出すること。</p> <p>d＝農地改革の結果、寄生地主制は解体された。</p> <p>X＝四日市ぜんそくのこと(三重県)。</p> <p>Y＝美濃部亮吉は1967年に当選した東京都知事。</p>